

## 仲小路彰プロフィール

明治三十四年東京に生まれる。夏目漱石を慕い、旧制五校へ。思索とパン

カラな青春を熊本で送った。同窓に池田勇人・佐藤栄作がいた。東京帝国大学哲学科に進学。三木清らとマルクス主義研究会に加わった時期もあつたが、やがて袂を分かつた。昭和十二年から十八年に「世界史話大成」、「世界興廢大戦史」を刊行。

終戦後四十五歳で「我等斯ク信ズ」を執筆、当時の軍部指導者らに配布して戦後復興の方向を示した。一時公職を追放されるが、その後、渋沢敬三等と地球文化研究所を設立、恒久平和のための地球主義を提唱。「地球の平和」、「ロシア大革命史・全十一巻」、昭和四十三年に「十一世紀の日本理想像を探求した「未来学原論」を著わした。更に「地球との対話」「聖人伝シリーズ」などを執筆。生涯音楽を愛し、自ら作詞、作曲を楽しむ人であった。山中湖の仲小路のもとには、佐藤栄作首相、植村甲午郎経団連会長、松下幸之助らが訪ね、彼の助言や提言に耳を傾けている。昭和五十九年九月一日、湖畔を枕に八十三歳の生を閉じた。



佐藤首相と仲小路彰  
(山中湖畔、二人だけの同窓会)

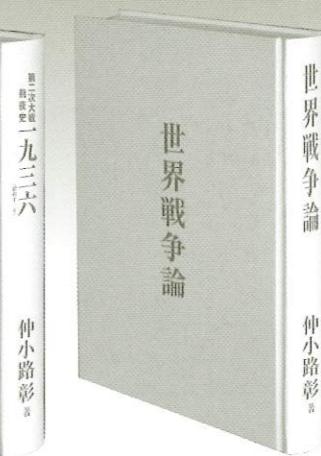
本書をお薦めします

大学・公共図書館、近現代史研究者、  
軍事史研究者、経済史研究者など

好評発売中

未来学原論  
仲小路彰 著

菊判・上製 定価 本体4700円+税  
978-4-336-05317-6



平成23年3月刊

世界戦争論  
仲小路彰 著

A5判・上製カバー装 定価 本体6800円+税  
978-4-336-05344-2

第二次大戦 前夜史 一九三六  
仲小路彰 著 西尾幹二 解説・推薦

A5判・上製カバー装 定価 本体5300円+税  
978-4-336-05336-7

第二次大戦 前夜史 一九三七  
仲小路彰 著 西尾幹二 解説・推薦

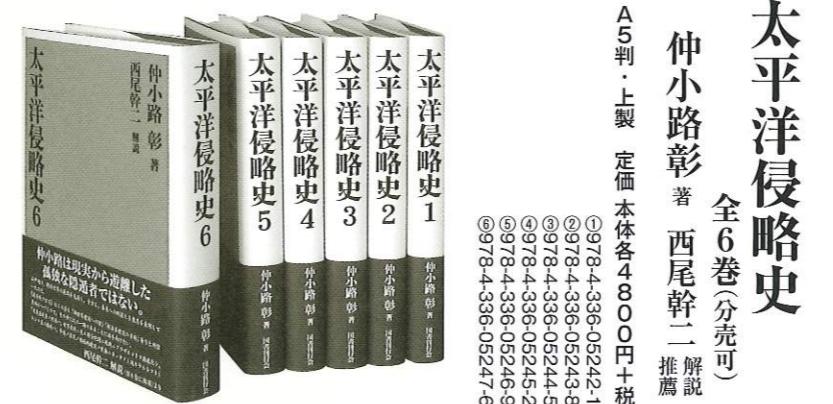
A5判・上製カバー装 定価 本体5500円+税  
978-4-336-05343-5

太平洋侵略史  
仲小路彰 著 西尾幹二 解説

全6巻(分売可)  
太平洋侵略史1  
太平洋侵略史2  
太平洋侵略史3  
太平洋侵略史4  
太平洋侵略史5  
太平洋侵略史6  
仲小路彰 著  
西尾幹二 解説  
A5判・上製 定価 本体各4800円+税  
①978-4-336-05242-1  
②978-4-336-05243-8  
③978-4-336-05244-5  
④978-4-336-05245-2  
⑤978-4-336-05246-9  
⑥978-4-336-05247-6

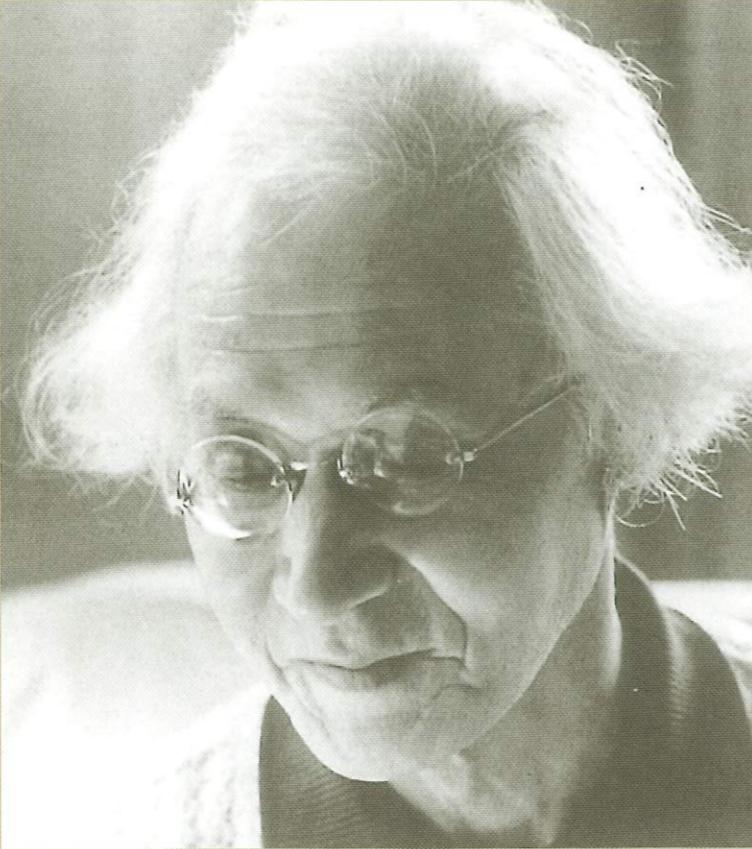


年表 太平洋戦争全史  
日置英剛 編



太平洋戦争のすべてがこの1冊に! 刻一刻と変化する戦時状況を追って詳しく説明した年表に、膨大な史資料を併載。索引も充実した太平洋戦争史の決定版。項目索引(2392)・人命索引(7836)・艦艇索引(989)・民間船索引(2740)・外国艦船索引(662)・部隊(名)索引(647)・特別攻撃隊索引(456)・軍事裁判所索引(55)

B5判・上製クロス装 函入 936頁(うち索引98頁) 定価 本体15,000円+税 ISBN978-4-336-04719-9



仲小路彰(フランス・ハール氏撮影「懐想仲小路彰」より)

# 大戦はなぜ勃発したか その真実に迫る

仲小路彰 著  
西尾幹二 解説  
推薦

## 世界戦争論

（昭和十一年）

A5判・上製・カバー装・528頁 定価 本体5500円+税  
978-4-336-05336-7

## 第二次大戦 前夜史 一九三六

（昭和十一年）

A5判・上製・カバー装・360頁 定価 本体6300円+税  
978-4-336-05343-5

## 第二次大戦 前夜史 一九三七

(昭和十一年)

一九三〇年代、日本は中国大陸で覇を唱える米英露の列強と対峙していた。歐州時局も激しく動いていた。一九三七年七月、盧溝橋に一発の銃声が響き、それから一九四五年八月の終戦の日まで銃声は止まなかった。筆者はこうした世界情勢を背景に戦争学の精緻を極めた「世界戦争論」を著した。続いて『第一次大戦前夜史』では一九三六年、一九三七年時局の息づまる駆け引きの足音を伝え、大戦における暗闇の力学を洞察している。

A5判・上製・カバー装・612頁 定価 本体6800円+税  
978-4-336-05344-2

# 世界戦争論

第一部 戰爭学

戦爭の哲學的原理

戦争の語源

戦争肯定・反対の思想

日本人の戦争觀

戦争政治学

外交戰略

九か国条約・四か国条約

戦争経済学

戦争能力の經濟学的基礎

戦争・經濟的原因

戦争遂行の經濟力・經濟戰略

四 戰爭法學

五 戰爭工業學

軍需工業生産

六 戰爭物理学

武器學・戰爭化學

七 戰爭統帥學

ダムダム彈使用禁止の宣言

八 戰爭軍備

國家總動員・國民總動員の內容

列強の總動員計劃

イタリア・アメリカ

空爆下の日本

宣伝及びニュースの統制

徐々殲滅の戰略

九 戰爭戰略

戰爭藝術

十 戰爭精神學

戰爭心理学

十一 戰爭社會學

戰爭医学

十二 戰爭文化學

航空兵力の消耗・戰爭生物学

十三 戰爭思想學

思想戰

十四 戰爭民族學

戰爭文學

十五 戰爭哲學

十六 戰爭的哲學

十七 戰爭的哲學

十八 戰爭的哲學

十九 戰爭的哲學

二十 戰爭的哲學

二十一 戰爭的哲學

二十二 戰爭的哲學

二十三 戰爭的哲學

二十四 戰爭的哲學

二十五 戰爭的哲學

二十六 戰爭的哲學

二十七 戰爭的哲學

二十八 戰爭的哲學

二十九 戰爭的哲學

三十 戰爭的哲學

三十一 戰爭的哲學

三十二 戰爭的哲學

三十三 戰爭的哲學

三十四 戰爭的哲學

三十五 戰爭的哲學

三十六 戰爭的哲學

三十七 戰爭的哲學

三十八 戰爭的哲學

三十九 戰爭的哲學

四十 戰爭的哲學

四十一 戰爭的哲學

四十二 戰爭的哲學

四十三 戰爭的哲學

四十四 戰爭的哲學

四十五 戰爭的哲學

四十六 戰爭的哲學

四十七 戰爭的哲學

四十八 戰爭的哲學

四十九 戰爭的哲學

五十 戰爭的哲學

五十一 戰爭的哲學

五十二 戰爭的哲學

五十三 戰爭的哲學

五十四 戰爭的哲學

五十五 戰爭的哲學

五十六 戰爭的哲學

五十七 戰爭的哲學

五十八 戰爭的哲學

五十九 戰爭的哲學

六十 戰爭的哲學

六十一 戰爭的哲學

六十二 戰爭的哲學

六十三 戰爭的哲學

六十四 戰爭的哲學

六十五 戰爭的哲學

六十六 戰爭的哲學

六十七 戰爭的哲學

六十八 戰爭的哲學

六十九 戰爭的哲學

七十 戰爭的哲學

七十一 戰爭的哲學

七十二 戰爭的哲學

七十三 戰爭的哲學

七十四 戰爭的哲學

七十五 戰爭的哲學

七十六 戰爭的哲學

七十七 戰爭的哲學

七十八 戰爭的哲學

七十九 戰爭的哲學

八十 戰爭的哲學

八十一 戰爭的哲學

八十二 戰爭的哲學

八十三 戰爭的哲學

八十四 戰爭的哲學

八十五 戰爭的哲學

八十六 戰爭的哲學

八十七 戰爭的哲學

八十八 戰爭的哲學

八十九 戰爭的哲學

九十 戰爭的哲學

九十一 戰爭的哲學

九十二 戰爭的哲學

九十三 戰爭的哲學

九十四 戰爭的哲學

九十五 戰爭的哲學

九十六 戰爭的哲學

九十七 戰爭的哲學

九十八 戰爭的哲學

九十九 戰爭的哲學

一百 戰爭的哲學

一百零一 戰爭的哲學

一百零二 戰爭的哲學

一百零三 戰爭的哲學

一百零四 戰爭的哲學

一百零五 戰爭的哲學

一百零六 戰爭的哲學

一百零七 戰爭的哲學

一百零八 戰爭的哲學

一百零九 戰爭的哲學

一百一十 戰爭的哲學

一百一十一 戰爭的哲學

一百一十二 戰爭的哲學

一百一十三 戰爭的哲學

一百一十四 戰爭的哲學

一百一十五 戰爭的哲學

一百一十六 戰爭的哲學

一百一十七 戰爭的哲學

一百一十八 戰爭的哲學

一百一十九 戰爭的哲學

一百二十 戰爭的哲學

一百二十一 戰爭的哲學

一百二十二 戰爭的哲學

一百二十三 戰爭的哲學

一百二十四 戰爭的哲學

一百二十五 戰爭的哲學

一百二十六 戰爭的哲學

一百二十七 戰爭的哲學

一百二十八 戰爭的哲學

一百二十九 戰爭的哲學

一百三十 戰爭的哲學

一百三十一 戰爭的哲學

一百三十二 戰爭的哲學

一百三十三 戰爭的哲學

一百三十四 戰爭的哲學

一百三十五 戰爭的哲學

一百三十六 戰爭的哲學

一百三十七 戰爭的哲學

一百三十八 戰爭的哲學

一百三十九 戰爭的哲學

一百四十 戰爭的哲學

一百四十一 戰爭的哲學

一百四十二 戰爭的哲學

一百四十三 戰爭的哲學

一百四十四 戰爭的哲學

一百四十五 戰爭的哲學

一百四十六 戰爭的哲學

一百四十七 戰爭的哲學

一百四十八 戰爭的哲學

一百四十九 戰爭的哲學

一百五十 戰爭的哲學

一百五十一 戰爭的哲學

一百五十二 戰爭的哲學

一百五十三 戰爭的哲學

一百五十四 戰爭的哲學

一百五十五 戰爭的哲學

一百五十六 戰爭的哲學

一百五十七 戰爭的哲學

一百五十八 戰爭的哲學